

画像部会報告

研究分担者 上甲 剛（独立行政法人労働者健康安全機構関西労災病院放射線科部長）

研究要旨

【背景と目的】国際ガイドライン、Position paper の策定、改訂があいつぐ現状を鑑み、画像部会は従来行ってきた検討を発展的に変更し、次の4つの課題を遂行していくこととした。① IPF/UIP の CT 診断基準の改訂とその普及、②慢性過敏性肺炎の CT 診断基準の作成と普及、③PFILD の画像診断と疾患進行の画像診断指標の策定、④ ILA の CT 診断基準と chronic fibrosing IIPs との関わり 【結果】 【結論】。

A. 研究目的

昨今ではびまん性肺疾患領域において続々と新規ガイドライン、Position paper が上梓され（1-3）、また改定されるものも数多い。あいつぐ抗線維化薬の適応拡大や、多数の新規抗線維化薬上市の可能性も示唆され当画像部会でも従来の研究の継続では太刀打ちできないと考えた。画像部会は従来行ってきた検討を発展的に変更し、次の4つの課題を遂行していくこととした。① IPF/UIP の CT 診断基準の改訂とその普及、②慢性過敏性肺炎の CT 診断基準の作成と普及、③PFILD の画像診断と疾患進行の画像診断指標の策定、④ ILA の CT 診断基準と chronic fibrosing IIPs との関わりの4つである

B. 研究方法

今年度は、文献検索、症例解析、画像解析ソフトの改良等研究基盤の充実を図った。

C. 結果

1. IPF/UIP の CT 診断基準の改訂とその普及

現在開始されている ATS-ERS-JRS-ALAT の IPF 診断ガイドラインの改訂と歩調を併せ、IPF/UIP の CT 診断基準の改訂試案を作成した。

2. 慢性過敏性肺炎の CT 診断基準の作成と普及

昨夏上梓された ATS-JRS-ALAT 過敏性肺炎診療ガイドライン(3)の内容に沿って慢性過敏性肺炎の CT 診断基準を作成し、現在進行中の PROMISE/IBIS 慢性間質性肺炎の registry の評価担当画像診断医に提示し、評価を仰いでいる。

3. PFILD の画像診断と疾患進行の画像診断指標の策定

多彩な疾患が含まれる PFILD の内代表的な

idiopathic fibrosing NSIP, SSc-NSIP, RA-UIP, について CT 診断基準を作成するため、症例の蓄積、気論文の整理を行った。臨床サイドからの要求が多い PFILD 全体に共通する疾患進行の画像診断指標の策定にあたって、評価用ソフトウェアを Vincent v.5.0(キャノンメデイカル) の volume histogram analysis における entropy 計測とした。

4. ILA の CT 診断基準と chronic fibrosing IIPs との関わり

Fleischner society white paper(4)に準拠した診断基準策定を行うこととし、特に IPF/UIP や f NSIP の precursor と考えられる下肺野優位型に絞った検討を行うこととした。

D. 考察

1. IPF/UIP の CT 診断基準の改訂とその普及

作成した IPF/UIP の CT 診断基準の改訂試案は多くの識者に評価いただく必要がある。さらに内容の解説文書や教育用資材の作成のため良好な図表の作成が必要であろう。

2. 慢性過敏性肺炎の CT 診断基準の作成と普及

欧米のガイドラインはやや本邦ではなじまないところがあり、呼吸器学会、本班が作成予定の本邦ガイドラインの中で本邦で使える CT 診断基準の作成が重要である。

3. PFILD の画像診断と疾患進行の画像診断指標の策定

PFILD は多くの疾患が含まれ統一した CT 診断基準の作成は困難である。また PFILD 全体に共通する疾患進行の画像診断指標は目視によるもほぼ不可

能で、volume histogram analysis による computer assisted diagnosis はその福音となろう。

4. ILA の CT 診断基準と chronic fibrosing IIPs との関わり

今後、図譜を策定し、呼吸器学会 web に掲載することを目標とした。画像診断の観点から臨床疾患である f NSIP,IPF/UIP との関わり、境界を検討する必要性を感じている。また Harvard と小諸の集積データの最検討を通じてより造詣を深める予定である。

E. 文献

1. Raghu G, et al. An Official ATS/ERS/JRS/ALAT Clinical Practice Guideline: Treatment of Idiopathic pulmonary fibrosis. An Update of the 2011 Clinical Practice Guideline. Am J Respir Crit Care Med 2015; 192: e3-e19.
2. Lynch D, et al. Diagnostic criteria for idiopathic

pulmonary fibrosis: a Fleischner Society White Paper. Lancet Respir Med. 2018 Feb;6(2):138-153.

3. Raghu G,et al. Diagnosis of Hypersensitivity Pneumonitis in Adults. An Official ATS/JRS/ALAT Clinical Practice Guideline.Am J Respir Crit Care Med. 2020 Aug 1;202(3):e36-e69
4. Hatabu H,et.al..Interstitial lung abnormalities detected incidentally on CT: a Position Paper from the Fleischner Society. Lancet Respir Med. 2020 Jul;8(7):726-737.

F. 健康危険情報：なし

G. 研究発表

1. 論文発表：なし
2. 学会発表：なし

H. 知的財産権の出願・登録状況：なし